トレンドマイクロ ウイルスバスターを導入されている場合の注意事項

トレンドマイクロ ウイルスバスターを導入している PC で DoMobile を利用する場合、以下のような 制限を受ける場合があります。

ここでは、トレンドマイクロ ウイルスバスター 2010 を例に、その対処法について説明します。

■ DoMobile PC にトレンドマイクロ ウイルスバスターを導入している場合

DoMobile エージェントをインストールする際に、いくつかのプログラムがトレンドマイクロ ウイル スバスターによってブロックされてしまいます。

1. インストール中にブロックされるプログラムを許可する

DoMobile エージェントのインストール中に、以下のプログラムに対してインターネットへのアクセ スを許可するための確認画面が表示されます。

- CSESETUP.EXE
- RDESKTOP.EXE
- APACHE.EXE
- AGENT.EXE
- ※「パーソナルファイアウォール」の「セキュリティレベル」の設定によっては確認画面が 表示されないプログラムや、複数回表示されるプログラムがあります。

以下のような確認画面が表示されたら、「次回から表示しない」にチェックをして、「許可」をクリ ックしてください。

例) RDESKTOP.EXE

ウイルスバスタ	ウイルスバスター2010				
🕕 疑わしい動	🕕 疑わしい動作を検出しました				
セキュリティ保護のため、以下のプログラムがインタ ーネットからデータを通信するのをブロックしまし た。以下のプログラムが信頼できる場合のみ通信を許 可してください。					
プログラム名:	RDESKTOP.EXE				
発行元:	01 Communique				
危険度:	不審				
	✓ 詳細表示				
許可 拒否 ☑ 次回から表示しない					

※ プログラム名については、大文字で表示される場合と小文字で表示される場合があり ます。どちらで表示された場合も、同じ操作を行ってください。 2. 運用中にブロックされるプログラムを許可する

DoMobile エージェントのインストール時に実行されないプログラムについては、以下の手順に沿って、手動でパーソナルファイアウォールの設定を変更してください。

① ウイルスバスター2010を起動し、「パーソナルファイアウォール」をクリックします。

ジェアミャア ウイルスバスタ	∋ 2010	■ = ×
マイコンピュータ ホーム・	ネットワーク管理	? ヘルプとお問い合わせ先
現在の状況	保護され 保護に必要 ップデート	し ています な機能は有効になっており、まだセキュリティア を確認する必要はありません。
√→ パーソナル ファイアウォール	各機能の設定 オンラインユーザ登録契約]	伏況: <mark>◎ 良好 (推奨機能がすべて有効)</mark> 更新: ◎ 2020/11/30 に期限が切れます
有害サイト/ 迷惑メール対策	セキュリティレポ	ート: 🔮 <u>今すぐ確認</u>
😥 契約更新/その他	検索開始(<u>S</u>)	マ アップデート開始(<u>U</u>)
その 他の ッール	前回の検索: 2010/11/19	前回のアップデート: 2010/11/19

② パーソナルファイアウォール項目内の「設定…」リンクをクリックします。

	ノ(スタ-2010		⊠ – ×
マイコンピュータ	ホームネットワーク管理		? ヘルプとお問い合わせ先
3月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	▲ パーソナルファイアウ ネットワークからの不正	ォール(P) Eアクセスや攻撃からコン!	✓有効 ビュータを保護します。
	現在のプロファイル: 1 セキュリティレベル: 1	家庭内ネットワーク2 中	
() ↓ パーソナル ファイアウォール	▽ ネットワーク接続状況	¦ (緊急ロック)(<u>N</u>)	正常 (接続されています)
○ 有害サイト/ 迷惑メール対策			
ジ 契約更新/その他			
その 他の ツール			

③ パーソナルファイアウォールダイアログが表示されたら、「詳細設定(S)」ボタンをクリックし ます。

パーソナルファイアウォール	x
	を有効にする(A) 浸入や、コンピュータ内部からのデータ流出などを防止します。設定情 保存されます。
現在のプロファイル: 册 家/	庭内ネットワーク2
	初期設定に戻す(D) プロファイルの変更(P)
セキュリティレベル	
高 - 中 - 低 - 低 - 最小限	ネットワークウイルスの攻撃をブロック 受信: 例外設定されていない場合は常に警告を表示 送信: 例外設定されていない場合は常に警告を表示 ※信頼するプログラムのリストに安全なプログラムとして登録されている 場合は、送受信とも警告を表示しない (情報がない場合は、送受信とも警告を表示)
	詳細設定(<u>S</u>)
 ネットワーク接続環境の ネットワーク攻撃検出シ 	変更を自動的に認識する(<u>W</u>) マテムを有効にする(<u>E</u>)
②この画面の説明(日)	<u>QK</u> キャンセル(<u>C</u>)

④ プロファイルの詳細設定ダイアログが表示されたら、「例外ルール(プログラム)」タブをクリッ クします。

プロファイルの詳細認	定			×
ネットワーク情報	例外ルール(プログラム)	例外ルール (プロトコル)	プロキシ	
ネットワーク接続 用するネットワーク ク接続環境の詳細な てください。	現の変更に応して日勤的に 接続環境を設定します。〕 情報がわからない場合は、	こプロファイルを変更す プロファイルを使い分け . [ネットワーク接続環境	る場合、この: る必要が無い: 急の情報を設定	プロファイルを使 場合、ネットワー ミ しない] を選択し
ネットワーク接続環	境			
 ネットワーク接 ネットワーク接 	続環境の情報を設定しない	い(<u>A</u>)		
◎ タイヤルアップ	接続 (PPP) を使用 9 る(<u>U</u> ワーク接結 (I AN) を値田	<u>り</u> まる(1)		
		19·0(<u>C</u>)		
ネットワ ーク機器: Inte	el(R) 82567LM-3 Gigabit	Network Connection	-	情報を取得(<u>G</u>)
□ デフォルト	・IPアドレス (IPv4) を使用	用する(<u>D</u>)		
ゲートウェ	:イIPアドレス(<u>I</u>):	_		
ゲートウェ	イMACアドレス(<u>M</u>):			
□ デフォルト	ヽIPアドレス (IPv6) を使用	用する(E)		
ゲートウェ	イIPアドレス(<u>P</u>):			
ゲートウェ	イMACアドレス(R):			
②この画面の説明(<u>H</u>)		<u>0</u> K	キャンセル(<u>C</u>)

⑤ 以下に示す7つのファイルについて、⑦~⑭の操作を行ってください。

ファイル名	デフォルト位置
csesetup.exe	C: ¥Program Files ¥HBSol ¥Do Mobile CSE ¥BIN
IIT.exe	C: ¥Program Files ¥HBSol ¥Do Mobile CSE ¥BIN
outlk01.exe	C: ¥Program Files ¥HBSol ¥Do Mobile CSE ¥BIN
OERemote.exe	C: ¥Program Files ¥HBSol ¥Do Mobile CSE ¥BIN
rdesktop.exe	C: ¥Program Files ¥HBSol ¥Do Mobile CSE ¥BIN
01Updt.exe	C:¥Program Files¥HBSol¥DoMobile CSE
remotecontrol.exe	C:¥Program Files¥HBSol¥Webserver

⑥ 「追加」ボタンをクリックします。

7	プロファ・	イルの詳細設定			x
	ネット	ワーク情報 例外ルール(プログラム)	例外ルール (プロトコル) プロキシ	
	データの	D送受信の許否をプログラムごとに設	定できます。プログラ	ラムが利用可能	なプロトコルを制限
ł	9 ବର୍ଣ୍ଣ	1002ま9。			
	追加(4	9 肖邦徐(R)			
T	状况	对紧		処理	
		Remote Desktop Win32 Server		許可	
		APACHE.EXE		許可	
		AGENT.EXE		許可	
		csesetup		許可	
		Internet Explorer		許可	
		Windowsエクスプローラ		許可	
		Outlook		許可	
		トレンドマイクロ ブロキシモジュール		許可	
		HTTPストリーミング UPnP		カスタム	
	•		III		4
	(2) - m	両面の調明(山)			
	000	回日1075元471(<u>ロ</u>)		<u> </u>	+*JUU(<u></u>)

 ⑦ 例外ルール(パーソナルファイアウォールプログラム)の追加または編集ダイアログが表示され ます。(例として csesetup.exe の設定を行います)

「説明(D):」に設定するプログラム名を入力します。

例外ルール	(パーソナルファイアウォールプログラム) の追加または編集	x
説明(<u>D</u>):	csesetup.exe	
対象:	 ● 指定のプログラム(P): 参照(B) 	
設定:	 ○ システムノロジラム(G) ◎ 簡易設定(S) ◎ 詳細設定(V) 	
以下の設定(処理: ◎ 計 ◎ 打 ◎ 打	は、指定のプログラムまたはそのコンポーネントのすべての接続に適用されます。 午可(上) E否(K) 警告(<u>W</u>)	
?この画	面の説明(H) <u></u> キャンセル	√(<u>C</u>)

⑧ 「参照(B)…」ボタンをクリックします。

例外ルール	(パーソナルファイアウォールプログラム)の追加または編集 X
説明(<u>D</u>):	csesetup.exe
対象:	 ・ ・ ・
	◎ システムプログラム(G)
設定:	● 簡易設定(S) ○ 詳細設定(V)
以下の設定に 処理: ◎ ◎ 州 ◎ 書	ま、指定のプログラムまたはそのコンポーネントのすべての接続に適用されます。 F可(L) 空否(K) 客告(<u>W</u>)
 この画 	面の説明(出)

 ⑦ プログラムの追加ダイアログより、Cドライブ(もしくは DoMobile をインストールされたドラ イブ)の Program Files フォルダ下にある HBSol フォルダを選択し、「開く(O)」ボタンをクリッ

クします。				
🥏 ファイルを開く				×
ファイルの場所(1):	퉬 Program Files	•	G 🤌 📂 🖽 -	
As	名前		更新日時	種類
2	퉬 A.E.T. Europe B.V		2010/10/31 9:30	ファイルフェ
最近表示した場所	鷆 Adobe		2010/10/30 11:38	ファイル フ
	퉬 ADOMAX		2010/09/03 11:34	ファイル フ
デスクトップ	📙 CanonBJ		2010/07/09 16:36	ファイル フ
779199	🕌 Common Files		2010/10/30 11:38	ファイル フ
	퉬 DVD Maker		2009/07/15 0:53	ファイル フ
ライブラリ	퉬 GDChina		2010/10/31 9:30	ファイル ラ
	Coogle		2010/09/17 11:37	ファイル フ
	퉬 HBSol		2010/11/19 14:04	ファイルフ
コンピューター	Instalionical Installation Info	rmation	2010/10/31 9:30	ファイル ファ
	•			F.
	ファイル名(N): csesetup.exe			關(())
ネットワーク	ファイルの種類(工): すべてのファイル			***

1 DoMobile CSE フォルダを選択し、「開く(O)」ボタンをクリックします。

🥑 ファイルを開く				×
ファイルの場所(1):	🐌 HBSol	•	G 🌶 🖻 🛄 🕶	
(Ba	之前	A	更新日時	種類
● 新事子 した 担所	DoMobile CSE		2010/11/19 14:07	ファイルフォ
取組扱小しに物別		•	2010/11/19 14:05	ファイル フォ.
デスクトップ				
(ライブラリ				
コンピューター	•			4
	ファイル名(<u>N</u>):	csesetup.exe	•	厭(_)
ネットワーク	ファイルの種類(工): [すべてのファイル	→	キャンセル

① BIN フォルダを選択し、「開く(O)」ボタンをクリックします。

🕗 ファイルを開く			×
ファイルの場所(①:	\mu DoMobile CSE 🗸 🗸	3 🤌 📂 🛄 -	
An	名前	更新日時	種類
2		2010/11/19 14:04	ファイル フォ.
最近表示した場所	BIN	2010/11/19 14:05	ファイル フォ.
		2010/11/19 14:04	ファイル フォ.
デスクトップ	ISERVER	2010/11/19 14:04	ファイル フォ.
7,7,197	OLEDB	2010/11/19 14:04	ファイル フォ.
	🐌 Users	2010/11/19 14:04	ファイル フォ.
ライブラリ	01Updt.exe	2010/10/12 14:22	アプリケーショ
	INSTALL.LOG	2010/11/19 14:07	テキストドキ
	WWISE.EXE	2009/10/07 11:57	アプリケーショ
コンピューター	避 unwise.ini	2010/11/19 14:05	構成設定
	•		Þ
	ファイル名(N): csesetup.exe		閒(())
ネットワーク	ファイルの種類(工): すべてのファイル		177 <i>21</i> 1

① csesetup.exe ファイルを選択し、「開く(O)」ボタンをクリックします。

🥏 ファイルを開く			×
ファイルの場所(1):	🕌 BIN 👻	G 🤌 📂 🛄 🗸	
æ	名前	更新日時	種類 🔺
2	01build.dat	2010/10/28 21:08	DAT ファイミ
最近表示した場所	🚳 01diagn.dll	2010/08/06 12:31	アプリケー
	01FileSys.exe	2010/08/06 12:30	アプリケー
デフクトップ	🚳 aspsecur.dll	2010/08/06 12:31	アプリケー
7,01.97	🚳 AudioCap.dll	2008/02/20 10:55	アプリケー
	🚳 Auth_API.dll	2010/08/06 12:31	アプリケー
ライブラリ	🚳 chkutil.dll	2010/08/06 12:31	アプリケー
	Sconv_tif.dll	2010/08/06 12:31	アプリケー
		2010/08/06 12:32	アプリケー
コンピューター	😼 csesetup.exe	2010/08/06 12:52	アプリケー 🗸
			Þ
	ファイル名(N): csesetup.exe		開(())
ネットワーク	ファイルの種類(工): すべてのファイル		キャンセル

③ 「設定」と「処理」が以下の設定になっていることを確認して「OK」ボタンをクリックします。

例外ルール	(パーソナルファイアウォールプログラム)の追加または編集 ×
説明(<u>D</u>):	csesetup.exe
対象:	 ・指定のプログラム(P): C:¥Program Files¥HBSol¥DoMobile CSE¥BIN¥c
設定:	 ● 簡易設定(S) ● 詳細設定(V)
以下の設定(処理:) 一 州 一 計 一 計	は、指定のプログラムまたはそのコンポーネントのすべての接続に適用されます。 午可(<u>L)</u> 臣否(<u>K)</u> 營告(<u>W</u>)
?この画	面の説明(H) <u>Q</u> K キャンセル(C)

(1) 以下のような画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。



15 一覧に新しく項目が追加されたことを確認します。

プロファイルの詳細設定 X			x
ネッ	トワーク情報 例外ルール (プログラム) 🕴	利外ルール(プロトコル) プロキシ	
データ するこ	の送受信の許否をプログラムごとに設定 ともできます。	できます。プログラムが利用可能なプロトコルを制限	
	(A) 編集(E) 削除(R)		
状況	対象	如理	
	csesetup.exe	許可	
	Remote Desktop Win32 Server	ā†"J	
	APACHE.EXE	許可	
	AGENT.EXE	許可	
	csesetup	許可	
	Internet Explorer	許可	
	Windowsエクスプローラ	許可	
	Outlook	許可	
	トレンドマイクロ プロキシモジュール	許可	
	HTTPストリーミング UPnP	カスタム	
•		4	
. ? <i>≡</i> 0)画面の説明(日)		<u>C)</u>

10 7 つのプログラムの追加が終了したら、「OK」ボタンをクリックします

プロファ	プロファイルの詳細設定 X		
র্ন্থা	・ワーク情報 例外ルール(プログラム)	例外ルール(プロトコル) プロ	キシ
データ(するこ)	データの送受信の許否をプログラムごとに設定できます。プログラムが利用可能なプロトコルを制限 することもできます。		
追加(A) 編集(E) 削除(R)		
状況	対象	処理	
	remotecontrol.exe	許可	
	01Updt.exe	許可	
	OREemote.exe	許可	
	outlk01.exe	許可	=
	IT.exe	許可	
	csesetup	許可	
	Remote Desktop Win32 Server	許可	
	APACHE.EXE	許可	
	AGENT.EXE	許可	
	csesetup	許可	-
•		"	P I
<u></u> ? = ග	 ⑦ この画面の説明(H) ①K 【キャンセル(C)】 		

① パーソナルファイアウォールのウィンドウに戻ったら、「OK」ボタンをクリックします。

パーソナルファイアウォール	x	
 パーソナルファイアウォ- コンピュータ外部からの² 報は「プロファイル」とし 	ー ルを有効にする(A) 下正侵入や、コンピュータ内部からのデータ流出などを防止します。設定情 _ノ て保存されます。	
現在のプロファイル: 册	家庭内ネットワーク2	
	初期設定に戻す(D) プロファイルの変更(P)	
セキュリティレベル		1
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	 ネットワークウイルスの攻撃をブロック 受信: 例外設定されていない場合は常に警告を表示 送信: 例外設定されていない場合は常に警告を表示 ※信頼するプログラムのリストに安全なプログラムとして登録されている 場合は、送受信とも警告を表示しない (情報がない場合は、送受信とも警告を表示) 	5
	詳細設定(<u>S</u>)	
■ ネットワーク接続環境	見の変更を自動的に認識する(<u>W</u>)	-
📝 ネットワーク攻撃検路	出システムを有効にする(E)	
②この画面の説明(出)	<u></u> K キャンセル(<u>C</u>)	

18 右上の「×」をクリックして、ウイルスバスターのメイン画面を終了します。



DoMobile のリモートコントロールビューアプログラムが、トレンドマイクロ ウイルスバスターによってブロック される場合があります。

リモートコントロール開始時に以下のような確認画面が表示される場合は、「次回から表示しない」にチェックをして、「許可」をクリックしてください。

ウイルスパスター2010	
🕕 疑わしい重	動作を検出しました
セキュリティ保護のため、以下のプログラムがインタ ーネットからデータを通信するのをブロックしまし た。以下のプログラムが信頼できる場合のみ通信を許 可してください。	
プログラム名:	RDSKVIEW.EXE
発行元:	01 Communique Laborator
危険度:	不審
	✓ 詳細表示
許可 拒否 図 次回から表示しない	

免責事項

本ドキュメントのご利用に際しては、以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

1. 本ドキュメントの内容・情報について

本ドキュメントは日本国内向けに当社製品をご利用頂く際に必要となる各種設定をご提供させて頂くことを目的としております。

本ドキュメントの内容や情報は、明示または黙示を問わず何らかの保証を伴うことなく現存するままの 状態で提供されるものです。

当社は、本ドキュメントに掲載する情報について、充分注意・確認をした上で掲載することに努めます が、情報が古くなったり、閲覧された時点で間違っていたりする場合もございます。また、本ドキュメント を通じてアクセスできるデータやプログラム、資料の正確性の確認に際し、当社は責任を負いません。 したがって、提供される情報の正確性、適時性若しくは完全性、また特定のいかなる目的に対する妥 当性・適性について保証するものではありません。

本ドキュメントのご利用につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、本ドキュメントの情報は利用者ご自身の責任においてご利用下さい。

本ドキュメントの内容や情報は予告なく変更・改訂される場合があります。

本ドキュメントのご利用に関しては日本の法令に準拠し、解釈されるものとします。

2. 製品情報および技術情報について

本ドキュメントの情報は、将来における技術上の可能性を含む場合があります。また、技術上不正確な 記載や誤植を含む場合があります。これらの情報については、通知なしに変更または更新される場合 があります。

当社は、これらの情報に記載された製品またはサービス、技術を予告なしにいつでも変更することがあ ります。

著作権について

ドキュメントの内容を、複製、配布、賃貸、貸与、販売、許諾ならびに譲渡等行うことはできません。

ドキュメントの内容を、複製ならびに翻訳、翻案等を行い二次的著作物を創作することはできません。

DoMobile®は日立ビジネスソリューション株式会社、カナダ 01Communique Laboratory Inc.の登録商標です。

TRENDMICRO はトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。Copyright(C) 1995-2011 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

その他、製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

なお、本文中では™、®マークは明記しておりません。

一以上一